



エス・ワイ・エム

**SYM 取り扱いのご案内**



## 目次：

- ・ご挨拶
- ・車両取り扱いの経緯
- ・SYM（エス・ワイ・エム）について
- ・原付一種/二種 国内生産台数について
- ・販売契約、発注について
- ・発注、保証、輸送費等
- ・お問い合わせ先について



# ご挨拶

このたび、モータリスト合同会社は台湾の自動車及びオートバイの製造メーカーである、三洋工業股份有限公司（SANYANG MOTORCO.,LTD.）の要請を受け、日本におけるSYM（エス・ワイ・エム）ブランドの商品の唯一の正規輸入・販売権を持つ企業として新たに業務に取り組むこととなりました。

2019年5月より、旧インポーターが販売していた車両に対する純正部品供給、販売店様からの問い合わせなどのアフターセールスにおいてはすでに業務を引き継いでまいりました。一方で、車両の取り扱いについても販売店からは取り扱い再開へのご要望も多く頂戴してまいりました。いただいたお声には真摯にお応えすべく準備を重ねました結果、この機会を持ちまして、SYM車両の取り扱いを開始する運びとなりました。

SYM（エス・ワイ・エム）は、従来のアジア近隣の商品にあったような、安かろう/悪かろうといった商品ではありません。新たなる経営陣の下、クオリティ（品質）とイノベーション（革新）、さらにプロフェッショナリズムを会社の理念とし、世界のお客さまに向け、極めて魅力的な商品を、比較のお求めやすい価格で提供できるよう努力している、立派な、そしてまじめな企業です。弊社ではこうした企業理念に賛同し、日本のお客さまに、安心して毎日お乗りいただける大切な日常の足から、趣味性の高いハイパフォーマンスな魅力あふれる商品までの幅広いラインアップを、お求めやすい価格と、プロフェッショナルなサービスによって提供させていただくべく、今後の商品展開を、ビジネスの革新を目指しております。

まずは、日本国内でのSYMブランドによる新しい車両の販売に先立ち、SYM社の歴史、取り扱う車両、特徴、販売方法などをご紹介します。

これを機会に、SYM製品にご興味をお持ちいただき、お取り扱いにつきご検討いただけましたら幸いです。

モータリスト合同会社 社員一同



# 車両取扱いの経緯

2007年

旧インポーターによる日本でのSYM事業（輸入・卸販売）開始

2017年

4月 旧インポーター、SYM車両の輸入販売を終了。

2019年

3月 旧インポーター、SYM車両の補修部品およびアフターサービスの提供を終了。

株式会社サイン・ハウスが、旧インポーターの業務を引き継ぎ、SYMブランドのオートバイの補修部品、およびアフターサービスの対応を行うことを決定。

5月 サインハウスによる全国の販売店様へSYMの純正部品の出荷を開始

以降、販売店様より、車両取扱いにかかわる問い合わせを受け、これに押される形で取扱いを検討。SYM側からも、日本でのブランド再建のための協力の要請があり、互いに メリットが見いだせるのであれば、と対応を決定。

12月 「OrbitⅢ50」と「OrbitⅢ125i」の輸入・販売を開始。

2020年12月 サインハウスよりモータリスト合同会社へ事業譲渡。

DRG、JETSを中心にSYMの最新車両の販売を行っております。



# SYM (エス・ワイ・エム) について

- 台湾、中国、ベトナムの工場にて年間**1300万台以上**のオートバイを生産。
- 台湾国内の**シェアは3位**。KYMCO、ヤマハに次ぐシェアを保有。
- **90カ国以上**の 国と地域に輸出をする世界屈指のモーター・カンパニー。
- ホンダの技術協力を受けオートバイの生産を開始し、ホンダの二輪車、四輪車のOEM生産などにて事業を拡大。
- 現在は自社ブランドのオートバイと、韓国の現代自動車 (Hyundai Motor Company) の四輪車をOEM生産。
- 欧州で販売する商品はすべて現地規格、**厳しいユーロ4**をパスした商品群。

2017年の社長交代後、品質にコミットした体制への変化、それを支える革新と、働く人々のプロフェッショナリズムをブランド・バリューに据え、全く新しいSYM(エス・ワイ・エム)としての歩みをスタート。SYMのブランドイメージを、「Support Your Moment」へと刷新し、お客さまの求める商品を提供するメーカーとして世界各地で高く評価されている。





# 原付一種/二種 国内出荷台数について

国内における50ccの出荷台数は減ってきているとは言われているが、圧倒的に2種よりも出荷台数も多く、まだまだ市場での需要があると判断。

	2018年	2019年	2020年※
原付第一種(～50cc)	143,129 (82.1%)	132,500 (92.5%)	121,500 (91.7%)
原付第二種(51～125cc)	105,536 (118.8%)	106,000 (100.4%)	102,500 (96.6%)

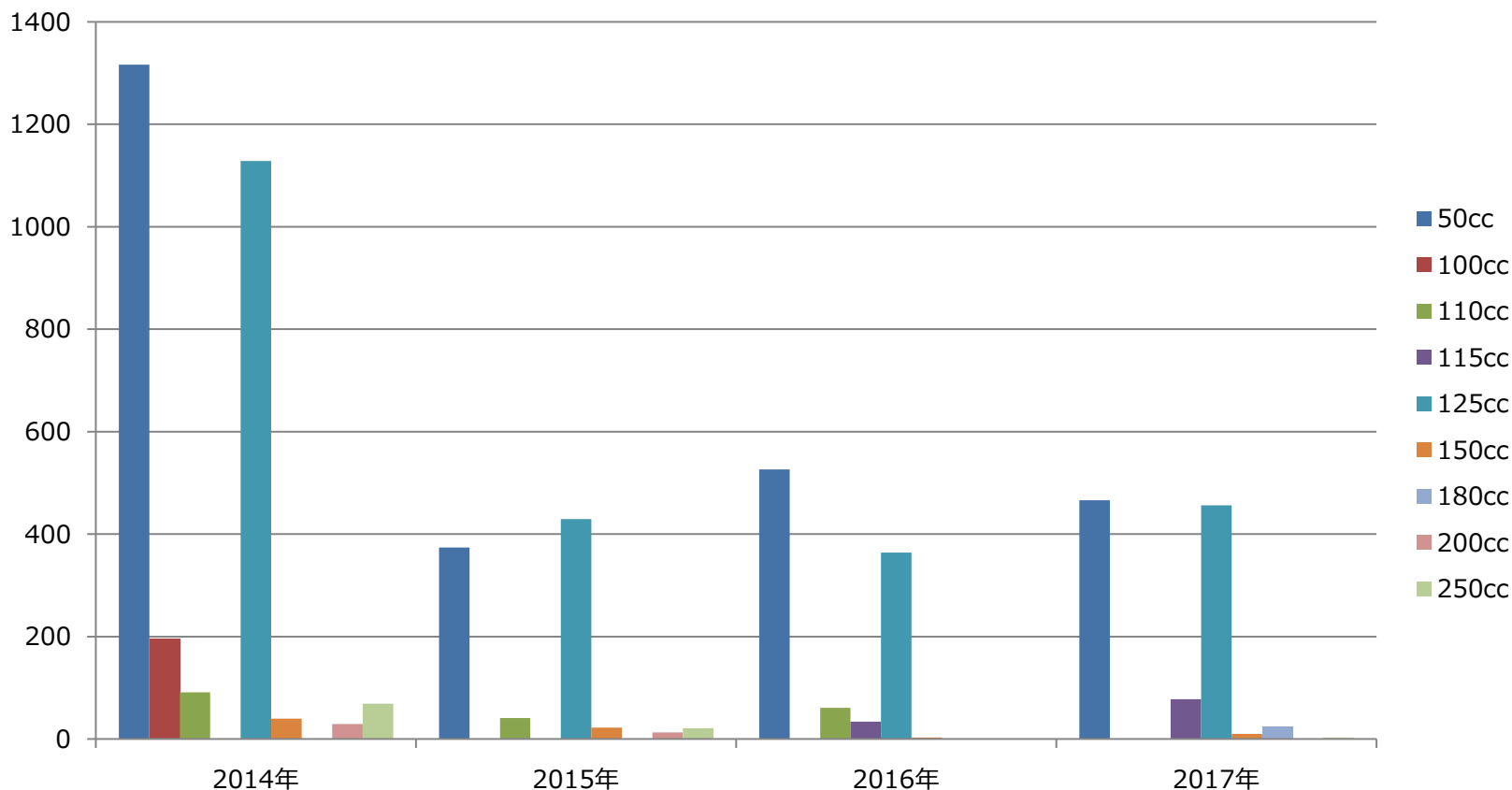
※推定値

- ・カッコ ( ) 内は前年同期比
- ・全メーカー合算での出荷統計データ



# SYM販売実績（旧インポーター実績）

SYMが日本市場での存在感を確立させたのが50ccクラス。  
その中でも、『X'Pro風50』が全体の43%を占める販売。





# 販売店契約、発注について

## 【契約形態】

### SYM エクスルーシブディーラー

- ・ SYMの専売拠点を用意すること（同じ建屋、敷地内でも入り口が明確に仕切られるなど、独立性が担保されれば柔軟に対応します）。
- ・ 年間の販売台数、契約マージン条件などは別途協議の上定めさせていただきます。投資に見合った店舗活動が行えるよう最大限ご支援申し上げます。
- ・ 店舗投資のうちデザイン費、店内装飾、店頭サインなどについて積極的に支援いたします。
- ・ SYMに関してどんな相談にも応じられるスーパーストアとして、台湾本国も含めての積極的な支援をさせていただきます。

### SYM マスターショップ

- ・ 年間の引き取り台数：→**要相談ください。**
- ・ 1回当たりの発注台数：制限なし（1台から何台でもご発注いただけます）
- ・ 車両マージン：15% ※250cc以上の車両に関しては20%。
- ・ 部品マージン：20%
- ・ 契約期間を2年間とし、隔年更新。
- ・ SYMを豊富に在庫し、安心してお乗りいただけるマスターショップとして、弊社ホームページはもちろん、広告宣伝等でも積極的に告知させていただきます。
- ・ カタログの無償提供、コーナー展開などで必要な販促品の提供はもちろん、試乗車の貸出や店頭イベントへの協賛など、販売拡張に向けたお手伝いをさせていただきます。

### SYM プロショップ

- ・ 年間の引き取り台数：上 → **要相談**
- ・ 1回当たりの発注台数：常時3台となるようにお願いします。（試乗車でもOk）
- ・ 車両マージン：10%
- ・ 部品マージン：15%
- ・ 契約期間を1年とし、毎年更新。
- ・ SYMを積極的にラインアップしていただける正規販売店として、弊社ホームページなどで告知させていただきます。
- ・ カタログの無償提供、コーナー展開などで必要な販促品などの提供といった販売拡張に向けたお手伝いをさせていただきます。

### SYM オフィシャルサポート ショップ

- ・ 年間の引き取り台数：
- ・ 1回当たりの発注台数：初回2台以上でお願いします。（モデルによって要相談）
- ・ 車両マージン：10%
- ・ 部品マージン：現状のまま。
- ・ 契約期間を1年とし、毎年更新。→**状況を見てプロショップへのステップUPも可能。**
- ・ SYMを積極的にラインアップしていただける正規販売店として、弊社ホームページなどで告知させていただきます。
- ・ カタログの無償提供、コーナー展開などで必要な販促品などの提供といった販売拡張に向けたお手伝いをさせていただきます。

### SYM リテイラー

- ・ 1台単位（お客さまからの受注に伴う発注で構いません）。
- ・ 車両マージン：5%（マージンというよりは納車代行手数料とお考えいただく形になります）。
- ・ 部品マージン：現状のまま。
- ・ 車両毎契約（取扱、お客さまへの対応、保証規定などを確認する平易な個別契約を締結させていただきます）。
- ・ 在庫車両の場合はサポートあり（在庫、展示いただける場合はフレキシブルに対応させていただきます。担当営業にご相談ください）。



# 発注、保証、輸送費等

## 【車両、部品発注】

- ・ 車両/部品専用発注書にてご注文願います。

## 【品質保証】

- ・ 新車保証期間は新規登録日より**12ヶ月間（走行距離無制限）**となります。

但し、出荷後24カ月以内に登録することが条件です。

## 【車両の輸送費】 車両代金とは別にご負担願います（消費税別途/顧客請求可）。

- ・ 本州 15,000円。北海道、四国、九州、沖縄、並びに離島地域 25,000円

## 【倉庫引き取り】 販売店が弊社倉庫に直接車両引き取りに来られ、裸で車両を引き取る場合のご負担金です（消費税別途）。

- ・ 開梱に伴う産廃処分費用として **5,000円/台**（ただし、車両を開梱する作業費用を含む）。

## 【納車方法】

- ・ 店頭までは木のパレット+段ボールで覆われた状態で運送業者がお届けいたします。※モデルによりすべて段ボールとなります。

店頭で荷下ろしなどご協力をお願いいたします。

## 【支払い形態】

- ・ **COD（キャッシュ・オン・デリバリー）**

お見積もり発行、入金確認後の出荷となります。

- ・ 月末締め翌月末払い

SYMプロショップ以上の販売店については、保証金を預からせていただき、掛け売り扱いとさせていただくことも可能です。

詳細については担当営業にお問い合わせください。

※詳しくは担当営業（杉田、丸山、橋詰）にお尋ねください。



# お問い合わせ先について

- 活動拠点 : モータリスト・ファクトリーにて業務を担当させていただきます。  
なお、物流倉庫を神奈川県横浜市に設けており、車両や部品の在庫は倉庫に集約しています。  
試乗希望、商品の確認など以下へお問い合わせください。
- 住 所 : 〒144-0055 東京都大田区仲六郷2-41-8
- 連絡先 : 03-3731-2388
- 担当スタッフ : 二輪・四輪インポーター、二輪販売店、国家資格整備士と業界経験豊かなスタッフが対応します。  
統括責任者 : 野口  
テクニカルサービス : 橋詰  
営業 : 渡邊、加藤、丸山
- アフターセールス : 技術情報はSYM本国から入手。積極的に公開します。
- 部品 : 取り扱いモデルを中心に幅広い部品を弊社にて在庫。  
国内在庫がない場合、SYMの本国(台湾、中国)からの取り寄せになります。  
弊社在庫があれば 当日PM2:00 受注分まで毎日出荷。その他取り寄せ品に関しては営業までご確認ください。